

令和3年度国公立大学附属病院医療安全セミナー  
2021.6.29.(火) 大阪大学コンベンションセンター

# 危機的状況における決断とは 新型コロナウイルス感染症対応からの学び



公益社団法人 大阪府看護協会  
会長 高橋 弘枝

# I. 新型コロナウイルス感染症に 対するこれまでの取り組み

# 1. 2020年4月7日 第1波緊急事態宣言

今こそ

「看護の専門性を発揮する時」

- ・ 即、コロナ対策本部立ち上げ対応

大阪府の要請により宿泊療養・検体採取外来  
「看護師確保」の取り組み開始

- ・ 病院から21施設27名派遣
- ・ 未就業者看護師応募 239名105名採用



ホテル（3施設）

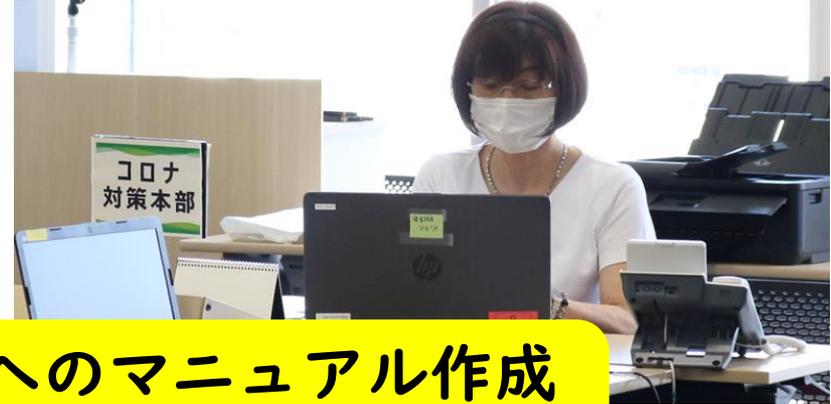


検体採取（4カ所）

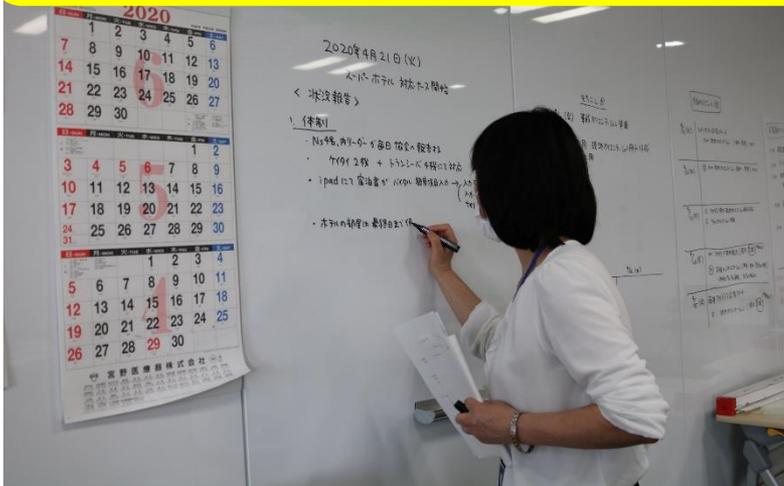
# 対策本部活動状況

## 看護職対象メンタルケア相談開設

コロナ対策本部



宿泊療養施設・検体採取対応へのマニュアル作成  
看護師確保・労働環境等への対応



## 派遣前のオリエンテーション



## 感染対策事前研修



## 関連職員と共にホテル開設準備



## 協会本部・ナーシングWEB会議



## 宿泊療養ホテルとのWEB会議 医師も参加



## 協会職員ラウンド



# 第1波緊急事態制限解除6月1日

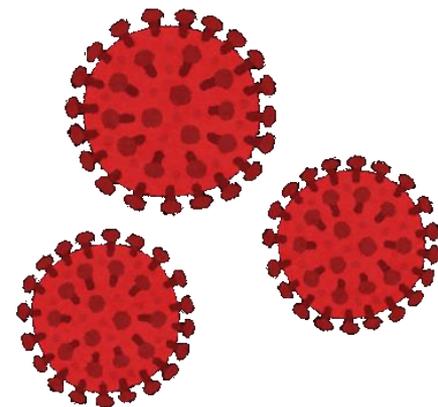
| 日時    | ホテル療養開始    | ホテル療養終了 |
|-------|------------|---------|
| 4月11日 | 宿泊療養1ホテル開始 | 6/4閉館   |
| 4月22日 | 宿泊療養2ホテル開始 | 6/30閉館  |
| 4月24日 | 宿泊療養3ホテル開始 | 6/6閉館   |

# 感染症ふたたび拡大

第2波到来全国**2020年7月**で

コロナ新規感染初の1,000人超、

大阪府で最多の221人



第2波の現状から**即対応!**

- 宿泊療養施設再開設への対応
- 宿泊療養対応ナース再募集・未就業者支援
- 大阪コロナ重症センターに関する意見交換
- COVID-19対応者育成に係る管理者研修開始
- 広報活動の強化

# 2. 宿泊療養施設・検体採取外来

## 【2020年度実績】

| 月  | ホテル数        | 看護師延べ数 | 在室者延べ数  | 救急搬送  | 救急搬送率 | 検体数(個) | 看護師延べ数 |
|----|-------------|--------|---------|-------|-------|--------|--------|
| 合計 | 11<br>(延62) | 5,631  | 108,919 | 1,027 | 0.9%  | 47,837 | 2,994  |

## 【2021年度5月31日現在】

| 月  | ホテル数        | 看護師延べ数 | 在室者延べ数 | 救急搬送  | 救急搬送率 | 検体場所 | 検体数(個) | 看護師延べ数 |
|----|-------------|--------|--------|-------|-------|------|--------|--------|
| 合計 | 15<br>(延28) | 3,088  | 73,771 | 1,083 | 1.5%  | 合計   | 462    | 84     |

## 【2020年4月～2021年5月31日迄の合計】

- ・ 入所者 182,690名
- ・ 検体採取 48,299件
- ・ 看護師派遣 8,719名
- ・ 看護師派遣 3,078名

今できることを！

声と問いかけて病状把握/判断

情報共有



命を救うためにいち早くハートライン導入

在宅酸素導入



# 宿泊療養対応看護師奮闘 救う・命



救急搬送の増加に対応

2021年5月1日  
最大新規感染者 1,260名

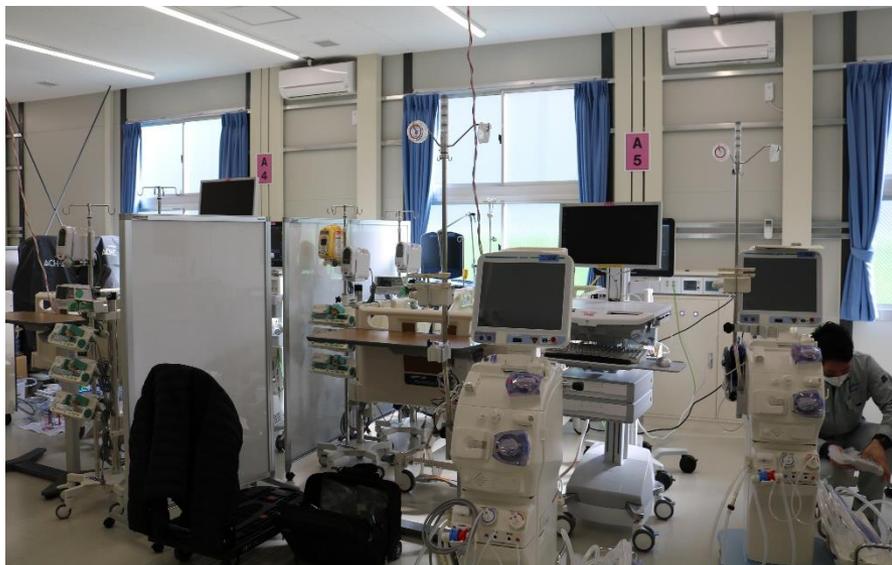
# 3. 大阪コロナ重症センター



# 大阪コロナ重症センター派遣状況

## 2020年度実績

|         |          |
|---------|----------|
| 大阪府看護協会 | 90名      |
| 大阪府内施設  | 53施設123名 |
| 自衛隊     | 3名       |
| 他府県     | 27施設34名  |
| 他府県看護協会 | 2協会4名    |
| NPO法人   | 3法人9名    |



2021年4月1日より

## 大阪コロナ重症センターから人材バンクへ拡大

- ①大阪コロナ重症センターでの重症患者への対応
- ②協力医療機関（大阪急性期総合医療センター等の軽症、中等症コロナ患者受け入れ病棟や、救急 一般病棟等での看護業務等）
- ③クラスター発生病院等のコロナ患者の看護業務 感染対策の指導等の業務

大阪府受託事業

## COVID-19重症対応看護従事者育成研修

- ・7月より開始予定
- ・目的：中等症、軽症受け入れ病院などの重症者対応を可能とし、医療提供体制を確保する

# 4. ワクチン対応、より迅速に始動

2021年3月1日から  
講習会開始

吉村知事視察



ナースセンター  
ワクチン接種講習会  
未就業者の方多数応募



# ワクチン接種に係る講習会開催

- ・ 講義（協会ホームページで**Web受講可能**）
- ・ 技術トレーニング（ナースセンターで実施）

|        |        |  |
|--------|--------|--|
| 講習会申込数 | 2,890名 | 2021年3月1日～<br>6月24日現在<br><b>105回</b> 講習会実施 |
| 受講者数   | 2,141名 |  |



# ワクチン接種対応看護師派遣状況

2021年6月14日現在

## 看護協会より派遣

|                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ・大阪府医師会<br>大阪市内20区 | <b>639名<br/>派遣</b> |
| ・東大阪市              |                    |
| ・堺市                |                    |
| ・大阪市（保健所）          |                    |
| ・大阪市城見             |                    |
| ・大阪市大規模会場          |                    |
| ・大阪府大規模会場          |                    |

職域ワクチン対応  
随時相談多数あり

## ナースセンターからの斡旋

|        |               |
|--------|---------------|
| 自治体    | 7             |
| 病院     | 3             |
| 保健センター | 1             |
| 企業より依頼 | 13団体<br>調整中含む |

**206名  
斡旋**



大阪府合同訓練

## 5. その他様々な事業・取り組み

# 1) 感染管理認定看護師 (ICN)

## 大阪府福祉部職員と共に施設訪問

### 2020年度実績

### 21施設ICN延べ36名訪問

- ・ 特別養護老人ホーム
- ・ 障がい者グループホーム
- ・ 救護施設
- ・ 児童養護施設
- ・ 有料老人ホーム
- ・ サービス付き高齢者住宅など

### 2021年度事業

- ・ 委員会開設
- ・ 訪問 200施設目途
- ・ 短期間研修6月14日～開始  
**リンクナース育成**
- ・ 相談 (電話・オンライン)

### 訪問先の主な悩み・課題

- ・ 基本的な感染に対する知識や対応が知りたい
- ・ タイムリーな情報源がほしい
- ・ 相談先がほしい



# 【知事重点】 2021年度 社会福祉施設等感染症予防重点強化事業

目的：重症化リスクの高い高齢者が入所・利用する施設等をはじめとした社会福祉施設等のクラスター発生を予防し、社会基盤である福祉サービスを停滞させることのないよう、新型コロナウイルス感染症をはじめとするあらゆる感染症予防対策を重点的に強化する

【令和3年度社会福祉施設等感染症予防重点強化事業イメージ】

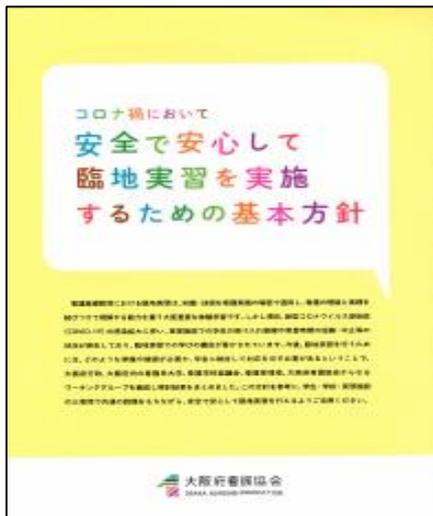


## 2) Withコロナ禍での教育・研修

対面・Webを組み合わせ受講しやすい環境整備

|  |           |               |
|--|-----------|---------------|
| COVID - 19対応育成に係る管理者研修                         | 3回        | 235名          |
| COVID - 19感染症対策の基礎を学ぶ                          | 3回        | 228名          |
| COVID - 19重症患者の看後<br>(オンラインLive配信)             |           | 113名          |
| COVID - 19感染症対策の基礎を学び看護実践に活かす<br>(Live/オンデマンド) |           | 337名          |
| withコロナ時代を生きる看護管理者の心構え<br>(オンラインLive配信)        |           | 214名          |
| 新型コロナウイルス感染症重症患者の看護従事者研修                       | 4回        | 145名          |
| COVID - 19ワクチン接種看護師育成研修 (3月1日~3月31日)           |           | 547名          |
| コロナ禍から大切な人を守る感染対策<br>(オンラインLive配信)             |           | 525名          |
|  | <b>合計</b> | <b>2,344名</b> |

### 3) 安全で安心して臨地実習を実施するための基本方針の策定



学生・学校・実習施設3者間で共通認識しそれぞれが責任をもって安全で安心して臨地実習を行うために活用

### 4) 「コロナ禍における看護ケア」新人看護師研修DVD作成



新人看護職員だけでなく、中小民間病院の看護職員研修にも幅広く活用

#### 冊子・DVD配布先

- ・厚労省・日本看護協会・会員施設・47都道府県看護協会
- ・看護学校協議会・府内看護系大学・関係団体など

# 5) メディアからの発信



コロナ対策本部取材



採用者オリエンテーション取材

| 広報関係   | 2020年度 | 2021年度5月31日迄 |
|--------|--------|--------------|
| お問い合わせ | 783件   | 231件         |
| マスコミ取材 | 201件   | 74件          |

# 6) 「広報担当副知事もずやん」ともずとも協定書締結

2020年10月5日



## Ⅱ. コロナ禍での学び

# 1. 看護職能団体としての学び

- 的確に状況を読み取る力、自分の組織に求められるものとは？⇒我々がやるしかないと決断！
- とにかく踏み出すこと。踏み出し、踏み込んでみることで、見えてくる状況、情報がある。その状況・現状把握で柔軟に対応していく事
- スピード感・タイムリーな行動
- 柔軟性、対応力をもって行動
- リスクを考えて動かないのではなく、リスクは想定内で、まずは一步踏み出し、行動しながら修正
- ベクトルが合っていれば大丈夫。目標が定まっていれば修正可能
- 常に本当に大切なものは何かを考え、速やかに！
- 失敗から学ぶ（心が折れるような体験）⇒次の準備

## 2. 看護師を集める！まず行動！

➤ ターゲット・募集方法・手段の変更

➤ やってみて、どんどん修正していく

例えば

1. 会員施設への派遣協力依頼

2. 大阪ナースセンターとの連携・協働

3. 潜在ナースへのHPからの情報発信

➤ とにかく踏み出すこと！

踏み出し、踏み込んでみることで、

見えてくる状況・得られる情報がある。

その状況・情報を基に、柔軟に対応すること

### 3. 「～でなければならない」から 「～であればできる！」へ

- 柔軟な対応がもとめられる
- 変化できないものしか生き残れない！
- 動くこと！
- 看護職は患者にとって最善のケア提供のために「患者のニーズは？」「どうすればいいのか？」を考え、実践し続けているはず！
- 目の前の状況を見たときには、看護の対象は大  
阪府民全体のはず？どう活動するのか？

# 4. 大チャンス！ 今までの常識が通用しない時

- 要望書を持っていくより、現場でのやり取り、交渉すること
- 目の前で起こっていること、現状に対してタイムリーに行動を起こし、実績を残す。行動を起こしたからこそ発言できる。理解してもらえらる。要望が通る。優遇してもらえらる。
- 実績が残る。動かなければ何も変わらない。
- 看護師確保について：看護師確保は看護協会に！  
当初行政は看護協会だけでなく医師会、病院協会にも依頼  
ホテルやPCR検査に、医師に看護師同伴を依頼  
しかし、マンパワーを確実に提供できるのは看護協会に！

# 5. 人材育成

- 見えない敵COVID-19
- 寄り添う看護、24時間ベッドサイドケア
- 宿泊療養施設での看護・看護実践能力
  - 簡単には入れないレッドゾーン
  - 緊急搬送のジャッジ
  - 限られたデータ（体温計とパルスオキシメーターのみ）
  - 電話での患者との会話からサインを見逃さない
  - メンタルサポート
  - 日々の生活援助、どう気持ちを伝えるのか

# 医師のいない宿泊療養施設

- 運営元として

  - 安全・安心に働ける環境づくり

  - 情報の共有と問題解決のスピード・交渉

  - 看護師を納得させられる対応・行動

- 看護師として

  - 情報収集・看護師としての使命感・責任感

  - 「自ら考え行動する力」

# 「自ら考え行動する力」

- なぜ起こったのかをいろいろ考えられる看護師（報告・話し方・・・）
- 有事の時に自分で考えて行動できる人間でなければならない。

# 医師がいない環境で育つ

- 自身の判断力・責任感
- 情報収集能力
  - 何が起きているのか？
  - 何が必要か？
  - 患者とのコミュニケーションの中で
  - 情報共有の重要性
- 自律した看護師
- 基礎学力
- 社会人力

# 6. 危機的状況時の情報とは？

- 組織として  
情報収集と情報発信
- 情報収集では  
行政と現場の両面から  
看護協会の現場からの情報収集  
ディスカッションで統合すること  
見えてきた問題点・課題
- 不安な現場に正しい情報提供
- 信頼される組織であり続けるために
- マスコミを味方に

# 正しい情報と行動を示す！

【先が見えない中でのスタッフに伝える事】

- 今、置かれている状況
- 周囲の状況
- 今後の展望
- 今、自分たちの行う事
- 成功体験の共有
- 失敗からの学びの共有
- 結果・成果が出ていなくてもプロセスを承認
- ユーモアを忘れず！

# 看護協会からの発信 ～正しい情報の提供・教育～

- 緊急事態宣言下においても研修を企画・運営
- 緊急事態宣言下だからこそ正しい情報発信
- まず研修対象者を看護管理者にした訳
- 大阪府との事業展開において、先を見据えた看護職への教育と支部理事への事業協力要請
- 新事業における教育研修活動は必須
- スタッフへの業務依頼は～目的・目標・成果・スケジュール感（時間軸）

正しい知識と情報こそが  
正しい判断を導く

# Ⅲ. まとめ

# 決断と行動

## 決断・判断の背景

1. 状況を知ること
2. 職能団体として「やるしかない！」  
腹を括る！
3. 対処方法を複数あげられる
4. 賛同を得ることができ（仲間づくり）

## 賛同を得るために

1. 決断のプロセスを発信
2. やる価値のある事業であることを発信

# 危機を乗り越えるために

- 最前線の情報の収集
- 情報の発信と対処方法の提案（情報の共有）
- 如何に真のネットワークが作れるか
  - ⇒情報共有だけでなく、役割、行動がとれる
- お互いを尊重、共に生きる、一人一人が活かされる関係を作る
- ひとりではできない⇒ご機嫌なチーム！

# 看護の日・看護週間制定30周年 ナイチンゲール生誕200周年記念

## Nursing now ～看護の力で大阪を元気に～

2021.6月30日（水）13:30～16:30



看護の日・看護週間制定30周年、ナイチンゲール生誕200周年記念  
Nursing Now ～看護の力で大阪を元気に～

- ・当日YouTube配信  
大阪府看護協会  
ホームページより  
アクセス可能  
後日アーカイブ配信有



大阪府看護協会は、今後も大阪府民のため、  
看護職のために尽力してまいります！



公益社団法人  
大阪府看護協会

Nursing now

看護の力で健康な社会を！